

青森からお届けします！



5月上旬から、りんごの花が咲きはじまりました。暖かい日が続いたのでマメコバチも元気に受粉を行ってくれました。6月に限り、りんごの実は1cmほどにのびました。今の時期は1日1mmほど大きくはなっていて、目を見張るほどの成長です!! このまま収穫まで無事に育って欲しいです♡

『実すぐり』は暑さとの闘い

現在りんご畑では『実すぐり』作業真っ最中。GW（ゴールデンウィーク）あたりで白い花を咲かせたりんご。人工受粉やマメコバチなどの手助けを経て、今はりんごの赤ちゃんがすくすくと成長しています。

りんごは1つの花芽に複数の花⇒実をつけるので、それらのうちいい実を1つ残して、他は摘み取ってしまうのが『実すぐり』です。形が良くて大きく美味しいりんご作りに欠かせない作業です。

途方も無い数の果実と梯子の登り降り、あと暑さとの闘いがこれからしばらく続きます。久米



受粉作業

5月上旬暖かい日が続きりんごの花も次々と咲き始めました。開花のタイミングに合わせて人工授粉を行いました。

この作業は花が散ってしまったり、雨が降ると出来ない作業です。天候に左右されるので状況を見て「ぐーぐど」行いました。

作業の間は天候にも恵まれ、無事に終わることができました。受粉がうまくいったよう

でりんごの実がぷっくり膨らんできました(〜♪
ぐーぐど…津軽弁で「急ぐ、急いで」 佐藤
という意味



久々の雨

今年は少し雨が少ない状況なのですが、やっと待望の雨が降ってくれました。りんごにとって恵みの雨です。

農家は「雨が降れば仕事は休み」というイメージはありませんか？しかし、私たちは雨が降ったら、みんなで草刈りをしています。雨の日に草刈りするといいいことがあるんです。

雨の日の草刈りには土埃や雑草などの粉塵が防げるメリットがあります。なので雨の日には周りの園地からも草刈機の音が聞こえてきます。もちろん、たくさん雨が降ればお休みします。

草刈りをした後を鳥達がついてくる事がよくあります。笑よく観察してみるとむき出しになった地面の虫を狙ってるみたいです。特にカラスはよく地面をピョンピョン跳ね回っています。それを見ると「やっぱりカラスは頭がいいんだなあー。」と思いながら草刈りをしています。笑 原子



 青森りんご産地直送
大湯ファーム

〒036-8124青森県弘前市石川字石川64
TEL : 0172-49-7890
FAX : 0172-55-0257
メール : info@ooyufarm.com
ホームページ : http://ooyufarm.com